

平成27年（2015年）度

# 事業報告書

自 平成27年4月 1日

至 平成28年3月31日

一般財団法人 日本ファッション協会

# 目 次

総括的概要	3
事業報告書	5
1. 事業実施概況	
(1) 顕彰事業	5
① 日本クリエイション大賞2015	
② シネマ夢倶楽部顕彰事業	
(2) 情報発信事業	7
① 情報発信サイト「スタイルアリーナ」事業	
② アジアファッション連合会(AFF)事業	
③ シネマ夢倶楽部	
④ 働く女性の“今”から豊かな生活文化を考える「Urara:kai」(うらら会)	
(3) 生活文化創造都市推進事業(地域振興事業)	14
① 鶴岡地域会議「世界に誇る地域資源“鶴岡シルク”を生かしたまちづくり」	
② 世界創造都市シンポジウム	
③ 地域情報発信 Web サイト「まち自慢ドットネット」	
(4) セミナー事業	15
① ファッション講座	
② 繊維ファッション土曜塾	
③ 大人ファッション会議	
④ インテリアトレンド講座	
(5) カラービジネスネットワーク(CBN)事業	16
① 月1回の交流会ならびに自由参加の交流会「カラーサロン」	
② スペシャルカラーサロン	
③ CBN色彩講座「日本の色彩デザインの潮流」	
(6) 請負事業	16
(7) 各種イベント・行事等への後援	17
2. 会議開催状況	18
3. 組織	20

# 総括的概要

一般財団法人に移行して5年目を迎えた平成 27 年度は、当協会の設立趣旨である『衣食住』の枠を超えた豊かな生活文化の創造・発展を理念に、これまで実施してきた「顕彰事業」、「情報発信事業」、「地域振興事業」について、賛助会員企業が当協会の事業を通して、社会貢献を行えるよう、これまで以上に積極的に取り組むとともに、事業の効率的な運営に努めながら、以下の事業活動を行った。

- (1) 生活をとりまく社会や産業、文化、さらには生活そのものの質的な高度化が求められている昨今、未来に向けて新たな足跡を残しうる優秀なクリエイションワークを顕彰する「日本クリエイション大賞」は、今年度で 12 回目を迎えた。133 の候補案件の中から、世界中の研究者が挑戦してきた夢の素材「クモの糸」の人工合成に成功したベンチャー企業が大賞を受賞したほか、国際性、社会性、革新性などが評価された3案件が「日本クリエイション賞」に選ばれた。表彰式は「第 13 回シネマ夢倶楽部表彰」と合同で平成 28 年 2 月 29 日に帝国ホテルで行った。
- (2) 良質な映画を推薦・上映する「シネマ夢倶楽部」活動を展開し、推薦作品を中心に映画情報を発信した。毎月、新聞紙面に推薦映画を紹介する「シネマ 21PLUS(プラス)」を掲載したほか、毎月の定例上映会(試写会)を 14 回(事業開始から累計 172 回)開催した。また、今年国内で公開された新作映画の中から、推薦委員が選んだベストシネマ上位3位(2015 年は4作品)に贈る「ベストシネマ賞」、映画を通して文化や生活、社会の発展などに貢献のあった団体、プロジェクト、企業などに贈る「シネマ夢倶楽部賞」、新しい時代の映画・才能に贈る「推薦委員特別賞」の表彰式(「日本クリエイション大賞 2015」と合同で実施)を平成 28 年2月 29 日に行った。
- (3) 世界のクリエイターに評価が高い東京の5地点(原宿、渋谷、代官山、表参道、銀座)のストリートファッションを発信する「style-arena」は、今年度も月平均 400 万ページビュー、42 万ユニークブラウザートと、日本のファッション・ウェブマガジンの中でも上位を維持した。特に海外からのアクセスが半数以上にのぼり、日本のファッション文化を伝えるウェブサイトとなっている。今年度はサイトのリニューアルを行い、コンテンツをさらに充実、生活文化全般に渡る広い範囲のトレンドを紹介するサイトに移行した。また、スタイルアリーナの撮影ノウハウを生かした街頭調査の請負や、新聞その他メディアへの露出も積極的に行った。
- (4) アジアにおける生活文化の向上を図るとともに、相互にファッションビジネスを活性化させ、アジアファッションの世界への発信を目的とするアジアファッション連合会(AFF)は現在、日本、中国、韓国、シンガポール、タイ、ベトナムの6カ国が加盟、活動を展開した。今年度は 11 月 24 日、ベトナム・ハノイで開催された委員長会議で日本委員会の提案にもとづき、AFF の体制や方向性について見直しを行い、今後は各国の目的に応じて二国間、あるいは多国間の交流や協働事業の実施を促進し、より自由度の高い体制で運営することになった。
- (5) 働く女性の“今”から豊かな生活文化のあり方を考察、提唱する「Urara:kai」(うらら会)は、例会やセミナー、シンポジウム、大学生との交流会を開催したほか、うらら会のホームページを通して活動内容を積極的に発信した。

- (6) 当協会発足当初から取り組んでいる「生活文化創造都市推進事業」(地域振興事業)は11月18日、山形県鶴岡市でシンポジウム「鶴岡地域会議」を開催した。二日目は鶴岡市内の関連施設を巡る視察会を行った。また、平成26年度から加盟している創造都市の取り組みを推進する地方自治体等が連携・交流を促進するためのプラットフォーム「創造都市ネットワーク日本(CCNJ)」において、当協会の地域における取り組みをアピールした。
- 地域情報を発信するWebサイト「まち自慢ドットネット」は、平成27年12月から当協会HP内に移行し新たなスタートを切った。旧サイトと併せて、平成27年4月1日から平成28年3月31日までの1年間に、132件のさまざまな地域情報を発信した。

# 事業報告書

## 1. 事業実施概況

### (1) 顕彰事業

#### ① 日本クリエイション大賞 2015

生活をとりまく社会や産業、文化、さらには生活そのものの質的な高度化が求められている昨今、未来に向けて新たな足跡を残しうる優秀なクリエイションワークを表彰し、その素晴らしさを全国に広く周知することを目的に実施している。製品、技術、芸術・文化活動、地域振興、環境、福祉など、ジャンルを問わずクリエイティブな視点で生活文化の向上に貢献し、時代を切り拓いた人物や事象などを表彰対象とし、今年度で12回目(東京クリエイション大賞からの通算では29回目)を迎えた。選考は、3回の顕彰制度委員会(選考委員会)で行った。表彰式および記念パーティーは、「第13回シネマ夢倶楽部表彰」と合同で2016年2月29日(月)に開催した。

#### ● 顕彰制度委員会(敬称略・五十音順・2016年3月31日現在)

委員長	馬場 彰 ((一財)日本ファッション協会 理事長、 (株)オンワードホールディングス 名誉顧問)
委員長代行	岩田彰一郎 (アスクル(株) 代表取締役社長兼CEO)
委員	伊東 順二 (東京藝術大学 教授/アートプロデューサー) 内館 牧子 (脚本家) 大宅 映子 (評論家/(公財)大宅壮一文庫 理事長) 加藤 タキ (コーディネーター) 河原 敏文 (プロデューサー/ディレクター/CGアーティスト) 柴田 鐵治 (科学ジャーナリスト) 曾我 健 (NHK交響音楽団 名誉顧問) 永井多恵子 (ユネスコ国際演劇協会 会長/元NHK副会長) 原 由美子 (ファッションディレクター)
運営委員	柴田 和久 (資生堂ジャパン株式会社 執行役員) 高尾真紀子 (法政大学大学院 教授) 坪田 秀治 ((一財)日本ファッション協会 専務理事)

#### ● 顕彰制度委員会(選考委員会)の開催状況

第1回	開催日：10月1日(木) 場 所：日本商工会議所 会議室 A
第2回	開催日：10月29日(木) 場 所：日本商工会議所 会議室 A
第3回	開催日：2016年1月12日(火) 場 所：日本商工会議所 会議室 A

#### 《選考経過》

今年度は、事務局による推薦も含め、133の候補案件の中から、運営委員によりいったん整理された46案件を選考委員会で審議した。2016年1月の第3回選考委員会では入賞案件選定のための投票および大賞を決める投票を行い、大賞1件、日本クリエイション賞 3

件を決定した。

選考委員会では、例年にも増して「国際性」に重点を置くとともに、「次代を切り拓くクリエイション」であるかが問われる議論が展開され、世界中の研究者が挑戦してきた夢の素材「クモの糸」の人工合成に世界で初めて成功し、製品化までこぎつけたベンチャー企業が  
大賞に選ばれた。さらにこれまでの航空機の常識を覆すチャレンジが数多くなされた「HondaJet」、開校2年目にして世界 29 カ国から生徒を集めた日本で初めての全寮制インターナショナルスクール、グローバルニッチトップ企業として世界 64 カ国の企業と直接取引を行っている中小企業の3件が「日本クリエイション賞」に選ばれた。いずれの案件も「国際性」「社会性」「革新性」に優れたクリエイションであることが高く評価された。

#### 日本クリエイション大賞 2015 授賞案件

大 賞	「世界が注目する新世代バイオ素材“人工合成クモ糸”の製品化に成功」 Spiber(スパイバー)株式会社 取締役兼代表執行役 関山和秀氏
日本クリエイション賞	「HondaJet、世界の空へ飛び立つ」 ホンダ エアクラフトカンパニー 社長兼 CEO 藤野道格氏
	「教育で世界を変える」 学校法人インターナショナルスクール・オブ・アジア軽井沢 (ISAK) 代表理事 小林りん氏
	「“精密位置決めスイッチ”で世界トップ」 株式会社メロール

- 表彰式(「第13回シネマ夢倶楽部表彰」と合同開催)  
開催日時：2016年2月29日(月) 16:00~17:30  
開催場所：帝国ホテル東京 3F 富士の間  
登壇者：Spiber(スパイバー)株式会社 取締役兼代表執行役 関山和秀氏  
本田技研工業株式会社 取締役相談役 伊東孝紳氏  
学校法人 ISAK 常任理事 河野宏子氏  
株式会社メロール 代表取締役社長 松橋 卓司氏

- 記念パーティー(「第13回シネマ夢倶楽部表彰」と合同開催)  
開催日時：2016年2月29日(月) 17:30~19:00  
開催場所：帝国ホテル東京 3F 富士の間  
参加者：受賞者とその関係者のほか、マスコミ、賛助会員など 409 名  
後援：日本商工会議所、東京商工会議所、NHK

#### ② シネマ夢倶楽部顕彰事業(「ベストシネマ賞」、「シネマ夢倶楽部賞」の選考)

「ベストシネマ賞」は、毎年1月~12月の国内で公開された新作映画の中から、シネマ夢倶楽部の推薦映画となった作品を対象に、推薦委員による選考会を開催し、邦画・洋画の区別なくグローバルな時代を反映した優秀な作品を表彰した。また、映画を通して、文化や生活、社会の発展などに貢献した個人・団体、プロジェクトに対し、「シネマ夢倶楽部賞」を、新しい時代の映画や才能、意欲的な活躍に「推薦委員特別賞」を贈った。

## ● 選考委員会の開催

### 1. 2015 年上半期ベストシネマの選考

(7月1日(水)、当ファッション協会会議室、推薦委員 13 名出席)

『セッション』『海街 diary』『イミテーション・ゲーム エニグマと天才数学者の秘密』『パリよ、永遠に』『ゆずり葉の頃』『アメリカン・スナイパー』『靴職人と魔法のミシン』『駆込み男と駆出し女』『おみおくりの作法』『ソロモンの偽証 前篇・後篇』『国際市場で逢いましょう』『パプーシャの黒い瞳』『雪の轍』(順不同)の 13 作品を選んだ。

### 2. 第 13 回シネマ夢倶楽部表彰の選考

(12月7日(月)、当ファッション協会会議室、推薦委員 16 名出席)

#### ① ベストシネマ賞(11 作品を選出)

第1位 『黄金のアデーレ 名画の帰還』

第2位 『母と暮せば』

第3位 『恋人たち』

第3位 『マイ・インターン』

このほか、『セッション』『駆込み男と駆出し女』『日本のいちばん長い日』『パリよ、永遠に』『海街 diary』『ふたつの名前を持つ少年』『海難 1890』(順不同)を年間ベストシネマ作品として選んだ。

#### ② 「シネマ夢倶楽部賞」

那須ショートフィルムフェスティバル(主催:那須フィルム・コミッション)

#### ③ 「推薦委員特別賞」

女優 広瀬すず (映画『海街 diary』出演)

監督 松永大司 (映画『トイレのピエタ』監督・脚本)

## (2) 情報発信事業

### ① 情報発信サイト「スタイルアリーナ」事業

世界のクリエイターに評価の高い東京の5地点(原宿、渋谷、代官山、表参道、銀座)のストリートファッションを紹介する「style-arena.jp」は今年度も、月平均 400 万ページビュー、42 万ユニークブラウザーと、日本のファッション・ウェブマガジンの中でも上位を維持した。特に海外からのアクセスが半数以上に上り、日本のファッション文化を国内外に伝えるサイトとなっている。今年度はサイトのリニューアルを実施し、コンテンツをさらに拡充、①東京で注目の5地点のストリートファッションを紹介する「Tokyo Street Style」、②若者に支持されるショップを紹介する「Shops」、③服飾ファッションに加え、ヘア&メイク、グルメ、雑貨、建築、日本の伝統、シニアファッションなど生活文化全般にわたる情報を紹介する「Trend」、④今後の世界トレンドにも影響を与える日本特異のファッションスタイルを紹介する「New Tribe」、⑤ファッションイベントの来場者スナップやファッションショー情報などを紹介する「Event」の5分野を主要コンテンツとし、動画も積極的に取り入れた。これらのコンテンツで取り上げた着こなしを服だけでなく、ヘアスタイル、小物、アクセサリなど、カテゴリ別に分けて閲覧できる「ストリートスナップ検索」システムもより使いやすくなりリニューアルした。「SHOPS」コーナーではショップ名での検索も可能

にした。

東京のストリートファッションが世界的に話題となっている中で、関連各企業や、団体に加えメディアからの問い合わせも多く、共同通信社による地方紙への連載、FM J-WAVE への出演、毎日新聞公式 Web サイト内のファッションカテゴリー(「まいスタイル@ストリート」)に対するトレンド情報や画像の提供など、メディアへの露出も増えた。国内では10代後半から20代のインターネットコアユーザーからのアクセスが80%を超え、海外ではアジア地域からのアクセスが多かった。広告では、従来からのバナー広告のほか、記事中に広告を差し込むネイティブ広告やタイアップ企画なども加えた。

また、今年度はスタイルアリーナの撮影現場でのノウハウを生かした街頭調査の受託が増えた。スタイルアリーナの情報を季節ごとのストリートトレンドをまとめた「ファッションレポート」は、速報性を高めた「FLASH」版も発行。事前にヘア&メイクや皮革、小物、カラーなど各方面の有識者を集めた『ファッションミーティング』を行うことで内容の広がりや深みが増した。

## ② アジアファッション連合会(AFF)事業

豊かな生活文化の創造と、アジアファッションを世界に発信することを目的に2003年12月に日本、中国、韓国の連合会として発足。その後、シンガポール、タイ、ベトナムが加盟し、広域連携による活動を展開している。今年度は、加盟6カ国による各国持ち回りで開催してきた年次大会が11月のベトナム大会で二巡し、AFFとしての所期の目的を達成したことから、日本委員会の提案により、従来の年次大会を中心とした運営を改めることになった。今後は、各国の目的に応じて、二国間、あるいは多国間による交流や共同事業の実施を促進し、より自由度の高い運営体制に移行することが決まった。

### ● 第16回 AFF 日本委員会

開催日：平成27年11月11日(水)15:00～17:00

セミナー：《テーマ》「最近のベトナム情勢と日越関係」～ベトナムの政治・外交、  
経済概況、投資環境、および日越関係について～

《講師》日本貿易振興機構

海外調査部 アジア大洋州課 小林 恵介 氏

説明会：第12回 アジアファッション連合会 ベトナム・ハノイ大会について

### ● 第12回 AFF ベトナム・ハノイ大会

AFF 大会は、生活文化向上の啓発、および参加国の相互理解・交流をベースとしたファッションビジネスの活性化を目的に開催している。第12回ベトナム・ハノイ大会は、ハノイで開催される展示会の「Vietnam Fashion, Fabric & Garment Machinery Expo」と会期を合わせ実施。Expo 内でも AFF デザイナーの作品展示やファッションショーを行い AFF 活動の周知や、グローバルなビジネス展開の機会を創出した。

今大会では「ASIAN FASHION—Value and Differentiation」をテーマに、各国デザイナーが自身のオリジンを意識し、そのエッセンスを現代的に表現したクリエイションを発表するファッションショー、国内外からファッション業界のオピニオンリーダーが講演するシンポジウム、情報交換や人的交流促進を図るレセプション・パーティーを開催した。

また、産業視察として、2015年10月28日にオープンした「イオンモール Long Bien」や2012年に誕生した高さ350メートル・72階建てのオフィスタワー「ランドマーク72」を訪問、最新のベトナムの街の状況を視察した。併せて昔ながらの生活様式を残す「ドンヌアン市場」を訪問し、ライフスタイルの新旧を体感した。ファッション市場視察は、エレガントなショップが立



ち並ぶファッションストリート「ハンガイ通り」を訪れファッションの現状を把握した。このほか、「ハノイ民族学博物館」で多民族国家であるベトナムの多様な生活文化を見学した。

日 程：2015年11月23日(月)～26日(木)

場 所：ベトナム・ハノイ Thang Loi Hotel 他

参 加 者：約100名(日本委員会からは平井克彦委員長はじめ21名が参加)

プログラム：トップ会談、オープニングセレモニー、ファッションショー、セミナー、レセプション・パーティー、AFF 関連イベント見学、ベトナム進出企業関係者との懇談会、産業視察、生活文化視察

### ③ シネマ夢倶楽部

当倶楽部は日本ファッション協会の情報発信事業の一つとして、多くの人に質の良い映画を見て感動してほしい、夢や希望を感じて心豊かに暮らしてもらいたいと考え活動している。特徴は、上映される数多くの映画の中から、どの映画が良いのか、見るべき候補なのか、感動する映画はどれか、といった視点で選考を行った。メディアから流される刺激的な映像や広告表現、記事などに惑わされることなく、純粹に映画を楽しみ、愛好し鑑賞する立場から、良質な映画を選び推薦した。

#### ● 推薦委員(敬称略・順不同・2016年4月1日現在/25名)

代表・委員長／ 馬場 彰 (株式会社オンワードホールディングス 名誉顧問)

委 員／ 秋山 茂 (元映倫映画審査員)

浅香光 健 (演劇舞踊浅香流 名取)

阿部 弘 (元西川産業株式会社 専務取締役)

安藤 紘平 (映画監督)

瓜生 孝 (映像アナリスト)

大黒 昭 (株式会社アスピカ 会長)

掛尾 良夫 (城西国際大学 メディア学部 教授)

櫻山 文枝 (女 優)

後藤 昭次 (立教大学名誉教授)

後藤 武久 (文化・スポーツアナリスト)

三遊亭 小圓楽 (落語家)

白鳥 哲 (俳優/声優、映画監督)

高橋 暎一 (シネマファッション評論家)

高見 恭子 (タレント/文筆家)

田中 千世子 (映画評論家)

鳥越 孝治 (元株式会社グライダーリミテッド 社長)

西山 昭彦 (一橋大学 特任教授、博士(経営学))

藤原 作弥 (元日本銀行 副総裁)

三沢 秀介 (俳 人)

宮川 直美 (医 師)

宮島 賢也 (精神科医)

山形 泰雄 (元株式会社松屋 副社長)

渡辺 祥子 (映画評論家)

渡辺 俊雄 (NHK 衛星映画劇場 支配人)

● 上映会の開催(シネマ夢倶楽部定例上映会 \*大人対象の会員制倶楽部=12回以上開催)  
(「東京シネマ・プレビュー」として2007年度から東京新聞と共同で継続開催)

1. 第165回(5月7日(金))/ 一ツ橋ホール、来場者数426名)  
作品:『駆込み男と駆出し女』(配給:松竹)
2. 協力(6月1日(月))/シネマート六本木、来場者数129名)  
作品:『奇跡のひと マリーとマルグリッド』(配給:スターサンズ)
3. 第166回(6月4日(木))/ 一ツ橋ホール、来場者数426名)  
作品:『愛を積む人』(配給:松竹、アスミック・エース)
4. 協力(7月23日(水))/ユーロライブ、来場者数117名)  
作品:『ベルファスト71』(配給:彩プロ)
5. 第167回(8月17日(月))/ 一ツ橋ホール、来場者数412名)  
作品:『at Home アットホーム』(配給:ファントム・フィルム)
6. 協力(10月7日(水))/ユーロライブ、来場者数114名)  
作品:『ボーダレス ぼくの船の国境線』(配給:フルテルモ)
7. 第168回(10月15日(木))/ ニッショーホール、来場者数644名)  
作品:『エール!』(配給:クロックワークス、アルバトロス・フィルム)
8. 第169回(11月16日(月))/ ニッショーホール、来場者数643名)  
作品:『クロスロード』(配給:フレッシュハーツ)※主演・監督舞台挨拶付完成披露
9. 第170回(11月19日(木))/ 一ツ橋ホール、来場者数616名)  
作品:『ハッピーエンドの選び方』(配給:アスミック・エース)
10. 協力(12月10日(木))/スペースFS汐留、来場者数129名)  
作品:『ヴィオレット ある作家の肖像』(配給:ムヴィオラ)
11. 第171回(12月21日(月))/ 一ツ橋ホール、来場者数570名)  
作品:『ブリッジ・オブ・スパイ』(配給:20世紀フォックス映画)
12. 協力(1月7日(木))/ ユーロライブ、来場者数124名)  
作品:『最愛の子』(配給:ビターズ・エンド)
13. 第172回(1月25日(月))/ 一ツ橋ホール、来場者数612名)  
作品:『ニューヨーク 眺めのいい部屋売ります』(配給:スターサンズ)
14. 協力(3月4日(月))/ スペースFS汐留、来場者数206名)  
作品:『家族はつらいよ』(配給:松竹)

● 企業とのタイアップ事業

- 明治安田生命保険相互会社とのタイアップ上映会「しあわせシネマ館」(2回)
1. 9月19日(土)/ 明治安田生命保険相互会社 郡山支社主催  
会場: 福島県福島市、来場者: 536名  
作品:『ANNIE/アニー』『くちびるに歌を』(午前・午後)
  2. 10月18日(日)/ 明治安田生命保険相互会社 郡山支社主催  
会場: 福島県南相馬市、来場者: 664名  
作品:『ヒックとドラゴン2』『超高速! 参勤交代』(午前・午後)

▶ アクサ生命保険(株)とのタイアップ試写会(1回)

11月17日(火) / アクサ生命保険株式会社 東京本社主催  
会場 : 千代田区、来場者 : 414名  
作品 : 『黄金のアデーレ 名画の帰還』試写会(夜の回)

▶ ベアエッセンシャル(株)(※資生堂関連企業)とのタイアップ試写会(1回)

8月20日(木) / ベアエッセンシャル株式会社主催  
会場 : 港区、来場者 : 165名  
作品 : 『わたしに会うまでの1600キロ』試写会(夜の回)

▶ (株)中央住宅とのタイアップ上映会(1回)

2016年3月5日(土) / 株式会社中央住宅主催  
会場 : 埼玉県三郷市、来場者 : 171名  
作品 : 『ミニオンズ』『ひつじのショーン』(午前・午後)

● 他団体との連動事業

一般社団法人日本メンズファッション協会(3回)

1. 6月3日(金) / ベスト・ファーザー「イエローリボン賞」推奨作品  
会場 : パレスホテル東京 作品 : 『靴職人と魔法のミシン』  
推奨映画協賛:株式会社アール&デー(主催会員企業)  
内容 : 公開劇場への誘導、新聞紙面掲載、式会場での映画予告上映
2. 11月10日(火) / いい夫婦の日「パートナー・オブ・ザ・イヤー」推奨作品  
会場 : 明治記念館  
作品 : 『黄金のアデーレ 名画の帰還』『ホワイト・ゴッド 少女と犬の狂詩曲』『1001グラム ハカリしれない愛のこと』  
内容 : 式会場での映画紹介(ポスター掲示)
3. 11月25日(水) / 「ベストドレッサー賞」推奨作品  
会場 : セルリアン東急ホテル  
作品 : 『007 スペクター』『ディーン、君がいた瞬間(とき)』『フランス組曲』  
内容 : 式会場での映画紹介(予告上映、ポスター掲示)

● 特別イベント

「第10回那須国際短編映画祭 -NASU SHORT FILM FESTIVAL 2015」

映画祭開催期間 : 2015年11月7日(土)~11月15日(日)

内容 : シネマ夢倶楽部推薦委員(安藤紘平氏、渡辺俊雄氏)を映画祭審査員として派遣

● 映画情報の発信

1. 「シネマ 21PLUS(プラス)」の掲載

推薦映画作品ならびにコメント紹介に特化した機関紙「シネマ 21」の新聞版  
東京新聞夕刊5段に毎月1～2回掲載

- ・ 2015 年上半期ベストシネマ発表(5段/7月)
- ・ 2015 年度年間ベストシネマ賞などの発表(ラテ面 10 段/2月)

## 2. 新聞、雑誌への掲載

- ・ 『都政新報』(定例上映作品ならびに表彰式の詳細などを8回掲載)
- ・ 『ひらめき』(社団法人総合経営管理協会発行。4月、7月、10 月、1月の4回、合併号として掲載)
- ・ 『会議所ニュース』(日本商工会議所発行。2009 年度から毎月1回推薦映画を紹介、今年度 12 回掲載)
- ・ 『東京新聞』夕刊5段と 10 段で毎月掲載、今年度8回掲載(発行部数約 30 万部)  
『東京シネマ・プレビュー』として映画作品広告とそのコメントを告知紹介

## ④ 働く女性の“今”から豊かな生活文化を考える「Urara:kai」(うらら会)

Urara:kai(うらら会)は、「新しい時代に相応しい豊かな生活文化、ライフスタイルのあり方について女性の視点から考察、提唱すること」を目的に活動している。年次イベントとして行っているシンポジウムでは、「出会いをチャンスに変える術」をテーマに、各界で活躍する方々に自分らしく輝くための時間の使い方について秘訣を語っていただいた。このほか、例会、セミナー、大学生のキャリア教育などの活動を行った。

### 《年次事業》

#### ● 総会 4月23日(木)19:00～20:10

協議事項：平成26年度事業報告(案)および収支決算(案)の承認について  
平成27年度事業計画(案)および収支予算(案)の承認について

#### ● 例会・セミナー

文化講座や、成功事例から学ぶビジネス活性化セミナーなど、年間を通して多彩なテーマで勉強会を行った。

#### 第1回 6月22日(月) 19:00～21:00 講演会

テーマ：中東におけるビジネス展開～創業80年を迎えた銀座テーラーの事例  
講師：(株)銀座テーラーグループ 代表取締役社長 鰐淵美恵子氏  
会場：ビジネスエアポート青山

#### 第2回 8月24日(月) 19:00～21:00 講演会

テーマ：相手がつい「うん」と言ってしまう“魔法のフレーズ”を習得！  
タイプ別コミュニケーションセミナー  
講師：(株)はぴきやり 代表取締役 金澤悦子氏  
会場：ビジネスエアポート青山

#### 第3回 9月15日(火) 19:00～21:00 ワークショップ

テーマ：Art de vivre アール ドゥ ヴィーヴル チーズを楽しむ  
講師：チーズプロフェッショナル 久保木えい子氏

会場：TSIホールディングス本社ビル TS 青山ビル

第4回 10月27日(火) 19:00～21:00 講演会

テーマ：映画を愛して若くあり続ける

講師：映画評論家 渡辺祥子氏

会場：ビジネスエアポート青山

第5回 2016年2月19日(金) 19:00～21:00 講演会

テーマ：森井ユカの世界 ～生活に潤いを与えるデザイン・雑貨～

講師：立体造形家／雑貨コレクター 森井ユカ氏

会場：ビジネスエアポート青山

### ● シンポジウム

働く女性のみならず社会人男性や学生にも参加してもらい、うらら会の活動を広くPRする場として開催した。

開催日時：12月7日(水) 18:30～21:00

テーマ：出会いをチャンスに変える術

プログラム：(第1部) 基調講演

講演者：ライフネット生命保険(株)

代表取締役会長兼 CEO 出口治明氏

(第2部) パネルディスカッション

パネラー：出口治明氏

(株)はぴきやり 代表取締役 金澤悦子氏

横浜市特別秘書 八代比呂美氏

ファシリテーター：一橋大学 特任教授 西山昭彦氏

会場：東京ガスホール

参加人数：110名

### ● 学校訪問

大学と連携しキャリア教育授業として、うらら会メンバーによるセミナーや学生との意見交換会を開催した。

訪問日：2016年1月19日(火) 10:40～12:10

訪問校：日本女子大学 家政学部 被服学科

### ● 交流会

他団体との交流会を情報交換や人的交流を目的に実施した。

実施日：2016年3月17日(木) 17:00～19:00

団体名：みなとみらい女子会

会場：横浜ベイシェラトンホテル ファンクショナルルーム「サンフラワー」

### ● 懇親会

第1回 4月23日(木) 19:30～21:00 (食事会)

第2回 7月29日(水) 19:00～21:00 (食事会)

第3回 3月17日(木) 20:00～21:00(食事会・みなとみらい女子会との交流を兼ねる)

● 実行委員会 全12回開催

(3)生活文化創造都市推進事業(地域振興事業)

当協会では、地域振興事業として、欧米から始まり現在では中国、韓国などアジアの国々にまで広まった21世紀型の都市再生理論「創造都市＝Creative City」に、「地域独自の豊かな生活文化」こそが「創造都市」を生み出すとの考え方を加えた、「生活文化創造都市」構想の普及に取り組んでいる。

今年度は山形県鶴岡市で11月18日(水)に約150名が参加し、「鶴岡地域会議」を開催した。二日目は、鶴岡市内の関連施設を巡る視察会を実施した。

さらに、昨年度から加盟している創造都市の取り組みを推進する地方自治体等が連携・交流を促進するためのプラットフォーム「創造都市ネットワーク日本(CCNJ)」において、「鶴岡地域会議」や「生活文化創造都市 類型別事例集」など当協会の活動を参加自治体等にアピールした。また、地域相互の経験と知見の交流の場として開設した地域情報発信 Web サイト「まち自慢ドットネット」は、平成27年12月から当協会HP内に移行し新たなスタートを切った。旧サイトと併せて、平成27年4月1日から平成28年3月31日までの1年間に、132件の地方自治体、商工会議所、観光協会などの情報を発信した。

● 生活文化創造都市検討会(敬称略・五十音順・2016年3月31日現在)

委員長

佐々木雅幸 同志社大学特別客員教授、文化庁文化芸術創造都市振興室長、  
NPO法人都市文化創造機構理事長

委員

赤池 学 ユニバーサルデザイン総合研究所 所長、科学技術ジャーナリスト  
太下 義之 三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社  
芸術・文化政策センター長  
栗原 博 日本商工会議所 流通・地域振興部長  
杉浦 幹男 (公財)沖縄県文化振興会 総務企画部 プログラムディレクター、静岡  
文化芸術大学 文化・芸術研究センター 共同研究員  
望月 照彦 エッセイスト・多摩大学大学院客員教授  
吉本 光宏 (株)ニッセイ基礎研究所 研究理事

① 鶴岡地域会議「世界に誇る地域資源“鶴岡シルク”を生かしたまちづくり」

開催日：11月18日(水)

会場：マリカ市民ホール(山形県鶴岡市)

共催：鶴岡市、鶴岡商工会議所

後援：日本商工会議所、山形県商工会議所連合会

テーマ：世界に誇る地域資源“鶴岡シルク”を生かしたまちづくり

参加者：約150名

参加費：無料

プログラム：(第1部) 基調講演「富岡製糸場のこれまでの歩みとまちづくり」

今井幹夫氏 富岡製糸場 名誉顧問

富岡製糸場総合研究センター 所長

(第2部) パネルディスカッション「世界をターゲットに、地域資源の生かし方」

<コーディネーター>

太下義之氏 三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社  
芸術文化政策センター長

<パネリスト>(五十音順)

西垣淳子氏 経済産業省商務情報政策局生活文化創造産業課  
課長

早坂 剛氏 鶴岡商工会議所 会頭

山田鉄哉氏 松ヶ岡開墾場 理事長

大和匡輔氏 鶴岡シルク株式会社 代表取締役社長

<コメンテーター>

佐々木雅幸氏 同志社大学特別客員教授、  
文化庁文化芸術創造都市振興室長

## ② 世界創造都市シンポジウム

文化庁、創造都市ネットワーク日本(CCNJ)主催のシンポジウムに参加し、参加団体との情報交換を行うとともに、当協会の生活文化創造都市推進事業についてアピールした。

開催日:2015年5月25日

開催場所:ホテル日航金沢 鶴の間(石川県金沢市)

参加者:約120名

## ③ 地域情報発信 Web サイト「まち自慢ドットネット」

アドレス : <http://www.japanfashion.or.jp/machijiman/>

情報掲載数 : 132件(2015年4月1日~2016年3月31日)

## (4) セミナー事業

セミナー事業として17講座(参加209名)を実施した。

### ① ファッション講座

5月13日 「2つのクール・ジャパン」/内部講師 参加5名

5月20日 「日本人の色彩感覚」/内部講師 参加3名

### ② 繊維ファッション土曜塾 ファシリテーター : 坂口昌章氏

4月25日 「オムニチャネル時代のマーケティングアプローチ Part3」17名

9月5日 「アパレル冬の時代を脱却するためのビジネス発想の転換」15名

10月10日 「ユニクロ大研究」13名

11月19日 「ユニクロ大研究 再び」7名

### ③ 大人ファッション会議 ファシリテーター : 坂口昌章氏

5月14日 「大人ファッション会議」21名

7月25日 「続・大人ファッション会議」10名

8月29日 「充実した大人ライフのための講座を考える」12名

9月26日 「ファッションは大人を救う」8名

10月24日 「大人ファッションのビジネスを考える」15名

11月28日 「メディアを創る」15名

12月19日 「大人ファッションメディアをクラウドファンディングで創ろう」13名

2016年1月23日 「大人ファッション会議をプロモーションしよう」15名

2016年 3月 5日 「大人ファッション会議を発信しよう」 17名

2016年3月 26日 「有限責任事業組合化について、補助金や助成金の勉強をしよう」  
12名

④ インテリアトレンド講座／講師：福田行雄氏

1月 29日 「ヨーロッパトレンド活用先取りセミナー」 11名

(5) カラービジネスネットワーク(CBN)事業

色彩文化の醸成、カラープランニングの社会への普及と新たなニーズの掘り起こしを目的に、  
日本を代表する色彩団体・企業による活動を推進した。

① 月1回の交流会ならびに自由参加の交流会「カラーサロン」

・ 4月 22日 参加 25名	・ 5月 19日 10名	・ 6月 24日 17名
・ 7月 21日 27名	・ 8月 19日 22	・ 9月 24日 22名
・ 10月 21日 12名	・ 11月 18日 16名	・ 12月 16日 18名
・ 1月 21日 14名	・ 2月 18日 19名	・ 3月 17日 17名

② スペシャルカラーサロン

7月 26日 「武蔵野美術学園夏休み親子教室」サポート 参加 11組

③ CBN 色彩講座「日本の色彩デザインの潮流」

9月 12日 「SCIENCE of DESIGNと色彩」

講師:武蔵野美術大学名誉教授 向井周太郎氏 参加 50名

(6) 請負事業

① 講師派遣

- ・ 7月 10日 大阪市都市型産業振興センター「商品力」開発セミナー 参加 60名
- ・ 12月 15日 東商品川支部色彩セミナー 参加 40名
- ・ 2016年2月 9日 東商目黒支部色彩セミナー 参加 35名

② 委員囑託

- ・文化服装学院「学校関係者評価委員会」委員  
委員任期：平成 26年6月～平成 28年3月 31日
- ・公益社団法人日本フラワーデザイナー協会(NFD)「花ファッション委員会」  
2008年度から継続
- ・第 33回プラスチック日用品優秀製品コンクール審査委員  
10月2日 審査会

③ 情報発信受託

- ・POLUS(ポラス株式会社)のテレビ CM 企画・制作
- ・株式会社 中央住宅、中部電力株式会社、株式会社 ツヴァイ等 Web 動画制作
- ・一般社団法人日本アパレル・ファッション産業協会、一般社団法人日本ファッション産業協議会、繊維ファッション産学協議会 Web 運営・制作



## (7) 各種イベント・行事等への後援

- 1 [イベント名] 2015 Tokyo 新人デザイナーファッション大賞  
[主 催 者] 繊維ファッション産学協議会、東京ファッション・ビジネス活性化実行委員会  
[会 期] 2015年4月1日～2016年3月31日
- 2 [イベント名] 工芸都市高岡 2015 クラフトコンペティション  
[主 催 者] 工芸都市高岡クラフトコンペ実行委員会  
[会 期] 2015年4月～10月(表彰式10月3日)
- 3 [イベント名] 倉敷ファッションフロンティア 2015  
[主 催 者] 倉敷ファッションフロンティア実行委員会  
[会 期] 2015年4月下旬～10月30日
- 4 [イベント名] 第19回 中国江蘇省輸出商品展示会  
[主 催 者] 一般社団法人日中経済貿易センター  
[会 期] 2015年5月19日～21日
- 5 [イベント名] 第32回 JFW インターナショナル・ファッション・フェア (JFW-IFF)  
[主 催 者] 株式会社織研新聞社  
[会 期] 2015年7月22日～24日
- 6 [イベント名] 第4回ファッションビジネス・ソリューション・フェア (FBS)  
[主 催 者] 株式会社織研新聞社  
[会 期] 2015年7月22日～24日
- 7 [イベント名] 第80回東京インターナショナル・ギフト・ショー秋 2015  
[主 催 者] 株式会社ビジネスガイド社  
[会 期] 2015年9月2日～4日
- 8 [イベント名] 第34回プラスチック日用品優秀製品コンクール  
[主 催 者] 日本プラスチック日用品工業組合  
[会 期] 2015年10月2日
- 9 [イベント名] FASHION & BEAUTY LIVE  
[主 催 者] 学校法人岩崎学園 横浜fカレッジ  
[会 期] 2015年10月8日
- 10 [イベント名] Mercedes-Benz Fashion Week TOKYO  
[主 催 者] 一般社団法人日本ファッション・ウィーク推進機構  
[会 期] 2015年10月12日～18日
- 11 [イベント名] 第14回ドリーム夜さ来い祭り  
[主 催 者] (一財)ドリーム夜さ来い祭りグローバル振興財団

- [会 期] 2015年10月30日～11月2日
- 12 [イベント名] 第34回 JAPANTEX2015  
 [主 催 者] 一般社団法人日本インテリアファブリック協会  
 [会 期] 2015年11月18日～20日
- 13 [イベント名] 第8回文化ファッション大学院大学ファッションウィーク  
 [主 催 者] 文化ファッション大学院大学  
 [会 期] 2016年2月1日～5日
- 14 [イベント名] 第81回東京インターナショナル・ギフト・ショー春 2016  
 [主 催 者] 株式会社ビジネスガイド社  
 [会 期] 2016年2月3日～5日
- 15 [イベント名] 第15回全国高等学校ファッションデザイン選手権  
 [主 催 者] ファッション甲子園実行委員会  
 [会 期] 2015年3月1日募集開始、8月23日最終審査会
- 16 [イベント名] Mercedes-Benz Fashion Week TOKYO  
 [主 催 者] 一般社団法人日本ファッション・ウィーク推進機構  
 [会 期] 2016年3月14日～19日
- 17 [イベント名] 福岡アジアコレクション 2016 SPRING-SUMMER  
 [主 催 者] 福岡アジアファッション拠点推進会議  
 [会 期] 2016年3月20日
- 18 [イベント名] 新井淳一藝術展  
 [主 催 者] 湖北美術館(中国・武漢)、他  
 [会 期] 2016年12月9日～2019年

## 2. 会議開催状況

### (1) 理事会

#### ● 第10回

開催日：2015年6月10日(水)

場所：日本商工会議所 会議室A

議件：・平成26年度事業報告(案)の承認について

・平成26年度決算報告(案)の承認について

・平成26年度公益目的支出計画実施報告(案)の承認について

・第9回評議員会の開催について

報告：・資産の運用状況について

・業務執行状況について

#### ● 第11回

理事会の決議があったものとみなされた日：2015年7月7日(火)

- 議件：・理事長、副理事長、専務理事、常務理事の選定ならびに事務局長の選任について  
・業務執行理事の選定について

● 第12回

理事会の決議があったものとみなされた日：2016年2月5日(金)

- 議件：・副理事長の選定について  
・顧問の委嘱について

● 第13回

開催日：2016年3月9日(水)

場所：日本商工会議所 会議室A

- 議件：・平成28年度事業計画(案)の承認について  
・平成28年度収支予算(案)の承認について  
・第11回評議員会の開催について

- 報告：・アジアファッション連合会(AFF)第12回ベトナム大会について  
・平成27年度「うらら会」の活動報告について  
・資産の運用状況について  
・業務執行状況について

(2) 評議員会

● 第9回

評議員会の決議があったものとみなされた日：2015年6月25日(木)

評議員会への報告があったものとみなされた日：2015年6月25日(木)

議件：・平成26年度決算報告(案)の承認について

- ・評議員の選任について  
・理事の選任について

報告：・平成26年度事業報告について

- ・平成26年度公益目的支出計画実施報告について

● 第10回

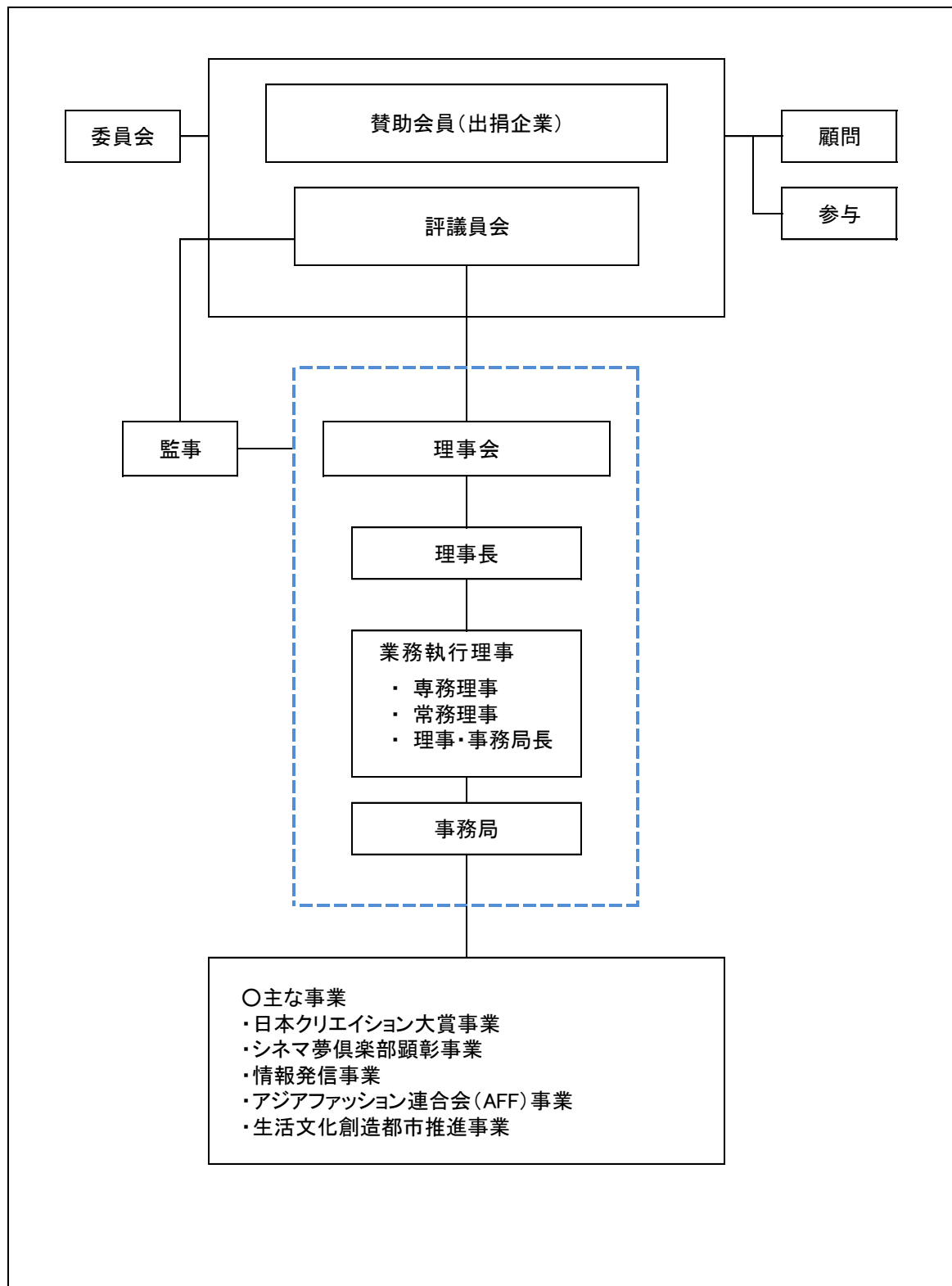
評議員会の決議があったものとみなされた日：2016年1月20日(水)

議件：・評議員の選任について

- ・理事の選任について

### 3. 組織

#### (1) 組織図



## (2) 役員(理事・監事)・評議員・顧問・参与・相談役

(2016年3月31日現在)

(敬称略・順不同)

### 【理事】

理事長	馬場 彰	(株)オンワードホールディングス 名誉顧問
副理事長	平井 克彦	東レ(株) 相談役
副理事長	滝 一夫	タキヒヨー(株) 代表取締役社長
副理事長	石田 徹	日本・東京商工会議所 専務理事
専務理事	坪田 秀治	日本商工会議所 参与
常務理事	加藤 公明	一般財団法人日本ファッション協会
理事	味岡 平一郎	(株)AJIOKA 取締役会長
理事	近野 哲	旭化成せんい(株) マーケティング室長
理事	石井 威望	東京大学 名誉教授
理事	小松原 仁	一般財団法人日本色彩研究所 理事長
理事	大西 洋	(株)三越伊勢丹ホールディングス 代表取締役社長執行役員
理事	大沼 淳	学校法人文化学園 理事長
理事	三神 正博	東京ガス(株) 取締役常務執行役員
理事	岩田 功	(株)三陽商会 取締役兼常務執行役員経営統轄本部長
理事	柴田 和久	資生堂ジャパン(株) 執行役員
理事	清水 卓治	(株)シミズオクト 代表取締役会長
理事	杉村 亥一郎	凸版印刷(株) 広報本部長
理事	中山 洋	一般財団法人日本ファッション協会 事務局長
理事	西田 吉彦	西田通商(株) 取締役社長
理事	畑崎 充義	(株)ワールド 執行役員コーポレートプラットフォーム本部副本部長
理事	戸張 隆夫	一般社団法人日本アパレル・ファッション産業協会 専務理事
理事	松田 雍晴	松田事務所
理事	三ヶ尻 裕	本田技研工業(株) 渉外部担当部長
理事	森 英恵	デザイナー
理事	山口 玲子	(株)ヴィヴィッド・レイ 代表取締役社長

以上理事 25 人(定数 20 人以上 30 人以内)

### 【監事】

監事	新稲 淳一	(株)レナウン 執行役員大阪支店長・プレスステージ戦略事業部長
監事	幸本 智彦	アクサ生命保険(株) 取締役代表執行役副社長 兼チーフ ディストリビューションオフィサー
監事	萩平 勉	一般財団法人ファッション産業人材育成機構 理事長

以上監事3人(定数3人)

【評議員】

古橋 利道	ジブラルタ生命保険(株) 提携団体チームチームリーダー
阿久津 和行	(株)ツカモトコーポレーション 代表取締役社長
秋山 弘昭	(株)高島屋 専務取締役
阿部 旭	繊維産業流通構造改革推進協議会 専務理事
岩崎 有紀子	学校法人岩崎学園 横浜fカレッジ 学校長
上原 誠人	(株)東京會館 代表取締役専務
藤嶋 幸男	(株)そごう・西武 取締役専務執行役員
村田 莊一	(株)大丸松坂屋百貨店 取締役兼常務執行役員営業本部長兼MD戦略推進室長
澤田 道隆	花王(株) 代表取締役社長執行役員
大久保 裕一	(株)電通 執行役員
木村 拙二	愛知産業(株) 監査役
渡邊 正一	日本ペイント・インダストリアルコーティングス(株) デザインセンター所長
齋藤 朝子	(株)ピアチェーレ 代表取締役会長
高向 巖	札幌商工会議所 会頭
立谷 光太郎	(株)博報堂 執行役員
田中 一雄	公益社団法人日本インダストリアルデザイナー協会 理事長
田辺 隆一郎	八王子商工会議所 会頭
櫻野 泰則	(株)熊谷組 常務取締役兼常務執行役員 経営企画本部長
池永 和広	ライオン(株) 秘書部長
中西 一	ブルーミング中西(株) 取締役社長
牛村 稔	(株)コーセー 商品デザイン部長
宮下 尚武	JUKI(株) 取締役常務執行役員
中村 仁彦	福岡商工会議所 専務理事
野村 義人	三井住友海上火災保険(株) 広域法人部長
橋本 尚文	豊田通商(株) ライフスタイル部 課長
早川 謹之助	(株)エトワール海渡 代表取締役社長
高崎 孝司	富士通(株) 流通ビジネス本部ファッション産業統括営業部長
帯刀 保憲	(株)松屋 代表取締役専務執行役員
西淵 憲司	(株)フジテレビジョン 執行役員 取締役報道局長
三宅 正彦	(株)TSIホールディングス 代表取締役会長

小林 茂一	帝人フロンティア(株) 衣料営業企画部長
山田 晋右	大塚製靴(株) 代表取締役社長
吉原 一雄	福岡アジアファッション拠点推進会議企画運営委員会 委員長
鰐淵 美恵子	(株)銀座テーラーグループ 代表取締役社長

以上評議員 34 人(定数 25 人以上 40 人以内)

**【顧問】**

尾崎 裕	大阪商工会議所 会頭
岡谷 篤一	名古屋商工会議所 会頭
上野 孝	横浜商工会議所 会頭
立石 義雄	京都商工会議所 会頭
大橋 忠晴	神戸商工会議所 会頭

以上顧問5人

**【参与】**

久貝 卓	日本商工会議所 常務理事
荒木 啓文	札幌商工会議所 専務理事
間庭 洋	仙台商工会議所 専務理事
遠藤 修司	新潟商工会議所 専務理事
高野 秀夫	東京商工会議所 常務理事
細谷 孝利	名古屋商工会議所 専務理事
奥原 恒興	京都商工会議所 専務理事
宮城 勉	大阪商工会議所 専務理事
村田 泰男	神戸商工会議所 専務理事
谷村 武士	広島商工会議所 専務理事
山田 哲也	高松商工会議所 専務理事
中村 仁彦	福岡商工会議所 専務理事
鳥越 孝治	一般社団法人日本流行色協会 前専務理事

以上参与 13 人

**【相談役】**

岡田 卓也	イオン(株) 名誉会長相談役
-------	----------------

以上相談役1人